



謹賀新年2020

〒244-0002横浜市戸塚区矢部町125

電話 045-410-7307 FAX 045-410-7308

E-mail: mail@zenryouji.jp <http://www.zenryouji.jp>

発行責任 善了寺 還る家とともに 担当：三根

あけましておめでとうございます。
今年もよろしくお願ひ申し上げます。

善了寺デイサービス還る家とともに は、2005年4月に開所しました。
なので、今年で15周年を迎えることとなります！

15年もの間デイサービスを継続してこられたは、ご利用いただいている皆様と支えてくださる皆様のご協力のお陰であることを改めて実感しています。

先日ご利用のせい子さんから「ここはホントにいいところですね。皆さんの温かい気持ちがしっかりと伝わってきます。利用前に初めて‘還る家とともに’という名前を聞いた時は、往生しても還ってこられる場所だと思い利用し始めました。今でもその思いは持っていますが、今ではデイに来ると‘還ってきた’と感じることが出来て、とてもうれしく思っています。有難うございます。」というお話を頂きました。（裏面にせい子さんのエピソード掲載しています）ホントにありがたいお言葉でした。これからもご利用の皆さんが笑顔で‘ただいまー’と‘還ってこられた’ことを感じてもらえるようにスタッフ一同、心を込めて努めていきたいと思ひます。

ボランティアの方々におかれては、昼食作りだけでなく、ご利用の皆様との関わりにおいても様々な所でご協力頂いています。その長年のお付き合いの中で相互的な関係性が生まれ、小さな事業所ながらも多様な関係性を保つことが出来、ご利用の皆様の心地よい居場所づくりに貢献して頂いております。

15年を振り返ると、介護保険制度の改定やお寺の建て替えなどいろいろな変化がありました。ただ制度や環境の変化以上に浮かんでくるのは、往生された方々との思い出です。忘却、、、何事にも忘れっぽい私（ミネ）ですがお仏壇の過去帳を見るたびに色々なエピソードを思い出します。

字が下手な僕に対し、「字は体を表すんだぞ。これで勉強しなさい」とペン習字の練習本を持ってきてくれた方、

玄米菜食を導入していた際、「私は肉が食べたい！」と強烈アピールしてきた方、

入院中でお見舞いに行った際その場で息を引き取られた方、、、

8年前に老人ホームから転職し、理想ばかりの頭でっちな自分をここまで導いてくれたのは皆さんと出会えたからこそです。

これから15年先、どんな状況か想像しがたい部分はありますが、デイのキャッチコピーである『いっぱい泣いて、いっぱい笑って、ふれあいデイサービス』であれるよう努めていきたいと思ひます。いつもありがとうございます。これからも、どうぞよろしくお願ひいたします。

かながわ感動介護大賞

神奈川県では、介護を受けた高齢者や家族等から、介護にまつわるエピソードを募り、介護の素晴らしさを伝える感動的なエピソードの応募者や、対象となった介護従事者や施設を表彰する‘かながわ感動介護大賞’という取り組みがあります。今回、スタッフの堀江里衣子と西川慶子の応募作品が佳作に選ばれました。そのうちの作品の一つを掲載させていただきます。

初物

堀江里衣子

初物は東を向いて食べると寿命が75日延びる。そう教えてくれたのは昭和14年生まれのせい子さんだ。賑やかな7人家族を仕切った母であり、定年退職まで企業の事務職を勤め上げたキャリアウーマンであり、還暦から水泳を習ってバタフライまで到達したという。

ツワモノせい子さんは現在パーキンソン病とともに生きている。華奢な躯体を歪める大きな背骨の湾曲が本来アクティブな彼女の活動を大きく制限しているようにみえる。彼女は能の演者のように美しく動き、物静かに話す。かつての聡明さはそのままに、体だけが急激に自分のものではなくっていくような変化の中に彼女は身を置いている。そのせいか、いつもそこはかたなく愁いを帯びたように感じさせる。

そんな彼女から「初物は東を向いて…」という話を聞いたのは、おやつにスイカを食べた日のことだった。「いつもはお風呂が一番楽しみだけど、今日は皆でスイカを食べられたのが一番嬉しかった。独りで食べても美味しくないのよ。皆でワイワイ食べるから美味しいのよね。本当に今日は来てよかったわ」と、いたずらっ子のような笑顔で話してくれた。

こんな嬉しい話を聞いて黙ってられるわけがない。すぐ同僚たちに話して、次の初物もせい子さんと一緒に食べたい！と伝えた。二番煎じだろうが笑い話のネタくらいにはなるだろう。せい子さんと過ごす日々にはささやかな喜びをもっともっと積み重ねていきたい。

インフルエンザやノロウイルス等感染症への対応について

インフルエンザやノロウイルスの流行の時期が近づいてきました。

還る家ともにでは、感染症対策として発熱や下痢・嘔吐のある際のご利用は控えて頂いております。同居のご家族で発熱や下痢・嘔吐の症状がある際も、同様にデイの利用をお休み頂いております。

皆様のご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

編集後記

去年は、皆様のお世話になり、まことにありがとうございます。本年もどうぞよろしくお願い致します。さてさて、毎月、みなさんのもとにお届けしている善了寺ニュースですが、文章を作る住職や、三根さん、溝口さんもご苦労なことです。実は、そのあと、宛名の書いたシールを封筒に貼らなければなりません。そして、封筒に入れて、裏の封をする作業があります。それを一手に引き受けてくれているのが、デイサービスの吉目木弥さんです。「今月もお願いしていいですか？」と、言うのと、「いいよ、いいよ、いつもお世話になってるんだら。お安いで用だよ。」といつも、快くひきうけてくれます。結構、大変な作業で、丸2日くらいかかります。吉目木さんに手伝ってもらわなかったら、3日はかかると思います。本当に、住職とともに感謝しております。(大量のものを、手作業しておりますので、さすがの吉目木さんも、時々、宛名のシールが曲がったり入れ間違えたりすることもあります。吉目木さんの江戸っ子育ちに免じて、ご勘弁ください。)今年のニュースも、吉目木さんとともにお届けしたいと思います。吉目木さん、100才まで、やってくれと、約束してくれましたので、あと20年は安心です。よろしくお願い致します。

坊

ボランティアさん

善了寺に関わってくださっている沢山の方々にデイサービスは日々支えられています。おかげさまで、ご利用者の皆さまと心地よく過ごすことができています。ありがとうございます。

中嶋芳江 中嶋功 安藤信子 竹中秀子
山下トキエ 西岡美都里 朝倉好子
市野和歌子 弓削福子 矢口和子 大金スエ子
秦野雅子 中島雄子 村井ヒテ子 江尻伸子
牛島寛子 橋本淑子 長澤チヨ子 犬塚照夫
松村節子 秦野宣子 梅本忠男 森谷ミヨシ
山田ヒロ子 穴山よしお 乾隆子 内田佐知子
吉高友子 小野勝己 小清水寿美子
石井英子 竹守良樹 廣島壽子
木村侑見子 松本政子 坂内祐美子
諏訪恵子 山崎修 井澤智子

敬称略